

10 JUL 1995
SEP 1999 REV1

F L U O R O P O L Y M E R

E L - M F G (E L 素子の作り方)

E L - M F G では (有) ユナイテックが開発した分散型エレクトロルミネッセンス発光素子 (E L 素子) を作成するためのノウハウを開示しています。

皆様は本資料に基づき、弊社の F L U O R O P O L Y M E R E L - I N K、I N S - I N K、C A R B O N - I N K 等を使用して高性能の分散型 E L 発光素子を容易に作成することが出来ます。

上記の各 I N K により作成された E L 発光素子は高度の耐湿性能を有しているため空気中の水分による素子の劣化が殆どありません。

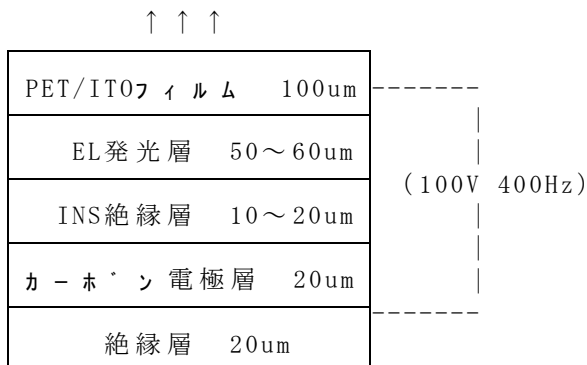
本品は弊社の独自技術による数種類の高誘電率高分子材料と E L 用蛍光体との調合により E L 素子として最高の性能を引き出すように作られています。

1 E L 素子の構造

E L 素子の構造を断面図で模式的に下記に記します。

E L 発光は透明導電膜とアルミ箔との間に交流電圧を加える事により得られます。下図の場合、E L 発光は透明導電膜を通過して上方に出てきます。

(E L 発光)



2 製造工程（スクリーン印刷方式、背面電極印刷型）

ここに示すスクリーン印刷方式による製造工程は核の部分であり、実際にはユーザーの要求に応じて更に幾つかの工程が必要です。

